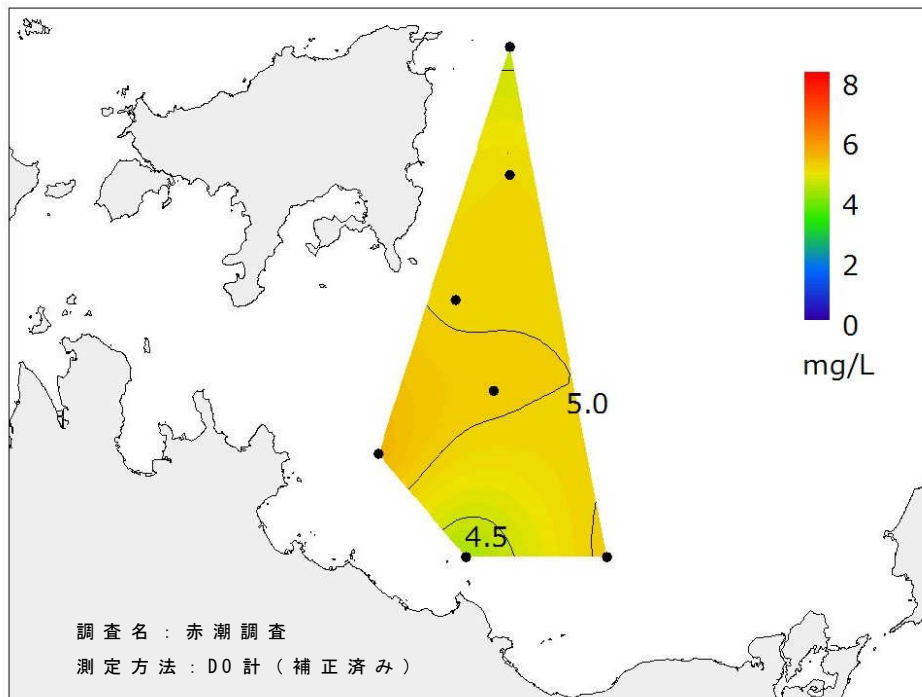


## 播磨灘貧酸素情報（第 3 号）

香川県水産試験場

## 8月25日観測結果

底層の溶存酸素濃度（DO）は，前回（8月19日）より少し低下したものの，比較的高い状態を維持しています。表層と底層の水温差は2～3℃で，弱い成層が形成されています。当面は晴れと曇りの日が続く見込みですが，次第に成層は弱まっていくため，今後もDOは大きく低下せずに推移するものと思われます。



底層の溶存酸素濃度分布

## 溶存酸素濃度（DO）の目安\*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

\* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。